平成 28 年 2 月 23 日

報道機関　各位

東北大学災害科学国際研究所

東日本大震災 5 周年
フォーラム「ともに築く、災害に負けないまち」
シンポジウム「IRIDeS のこれまでの歩みと未来に向けて」
開催のご案内

東北大学災害科学国際研究所（IRIDeS）では、東日本大震災から 5 周年を迎えるにあたり、3 月 13 日に、一般公開のフォーラムおよびシンポジウムを開催いたします。

午前には、「『震災を忘れない』フォーラム～ともに築く、災害に負けないまち～」を、東京海上日動火災保険株式会社と共同で開催いたします。地方公共団体・企業・NPO・保険代理店にお集まりいただき、震災後 5 年間の取り組みや今後の課題などを議論するほか、災害に負けないまちを実現するために、産学官連携による防災啓発・教育の充実、保険・リスクマネジメント活用、継続的な復興支援の必要性を発信します。

午後には、シンポジウム「IRIDeS のこれまでの歩みと未来に向けて」を開催いたします。震災 1 年後の平成 24 年 4 月に設置され、東日本大震災の復興に寄り添いながら活動を展開してきた IRIDeS の歩みを振り返るとともに、今後の研究所の体制や活動計画、来るべき大災害への対応や展望について、当研究所のメンバーによる発表を行います。

つきましては、ご多用のところとは存じますが、本イベントについて広く周知いただくとともに、当日はご取材の上、紙面・番組等でご紹介くださいますよう、お願い申し上げます。当日取材をご希望される報道機関の方は、末尾 FAX 用紙に必要事項をご記入の上、3 月 11 日（金）16:00 までに申し込みください。

記

【日　時】:　平成 28 年 3 月 13 日（日）10:00～17：00　（受付　9：30 から）

【場　所】:　東北大学災害科学国際研究所　１階多目的ホール

【プログラム】:

10:00～12:00　フォーラム「震災を忘れない」～ともに築く、災害に負けないまち～

※12:00～12:20、今村文彦所長が取材対応を行います。

13:00～17:00　シンポジウム「IRIDeS のこれまでの歩みと未来に向けて」

※両イベントとも参加費無料、一般申込 3 月 4 日（金）締切。詳細は別添のチラシをご覧ください。

【一般お申し込み方法】:

両イベントともお名前（ふりがな)、ご連絡先、ご所属を電話・メール・ＦＡＸのいずれかで、以下の連絡先へお知らせください。

※午前・午後で申し込み先が異なりますので、ご注意ください。

■午前の部　申し込み先

Email: tmforum@irides.tohoku.ac.jp　Fax: 022-752-2108

■午後の部　申し込み先

Email: sympo2016@irides.tohoku.ac.jp　Tel: 022-752-2049

Fax: 022-752-2013（「広報室宛」と明記)

【会場案内図】

地下鉄東西線「青葉山」駅　南１出口徒歩３分

http://irides.tohoku.ac.jp/access/index.html

（駐車場はご使用になれませんので、ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。）

【問い合わせ先】

■午前の部

東北大学災害科学国際研究所　地震津波リスク評価寄附研究部門

TEL: 022-752-2107

■午後の部

東北大学災害科学国際研究所　広報室

TEL：022-752-2049

FAX：022-752-2013

E-mail:sympo2016@irides.tohoku.ac.jp

東北大学災害科学国際研究所　広報室　行き

FAX 番号：022-752-2013

御出席にあたっては、チェックボックスおよびご連絡先をご記入の上、FAX にて、
3月 11 日（金）までに御返信ください。

東日本大震災 5 周年
IRIDeS フォーラム・シンポジウム　取材申し込み票（3 月 13 日）

日　時：　2016 年 3 月 13 日（日）10:00～17:00

会　場：　東北大学災害科学国際研究所　1 階多目的ホール

☐ 10:00～12:00　「震災を忘れない」フォーラム
～ともに築く、災害に負けないまち～

☐ 12:00～12:20　災害科学国際研究所所長　今村文彦　ご取材対応

☐ 13 :00～17:00　5 周年シンポジウム「IRIDeS のこれまでの歩みと未来に向けて」

御社名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

御所属：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

御芳名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

媒体名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

御連絡先：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Email：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

東日本大震災５年「震災を忘れない」フォーラム

～ともに築く、災害に負けないまち～

主催：東北大学災害科学国際研究所、東京海上日動火災保険株式会社
協力：東京海上日動リスクコンサルティング株式会社

入場無料

開催日時	**2016 年 3 月 13 日（日）10：00～12：00**
開催場所	**東北大学災害科学国際研究所 1F 多目的ホール** 住所：〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1　仙台市地下鉄東西線「青葉山駅」下車徒歩 3 分
定 員	144 名
申し込み方法	裏面の項目に必要事項をご記入の上 FAX または e-mail でお申し込み下さい。**（3 月 4 日（金）締切）**

東日本大震災から５年、そして昨年の第３回国連防災世界会議を経て、防災・減災のための活動が様々な機関の連携・協働により行われています。本フォーラムでは、自治体・企業・NPO・保険代理店が集まって、震災後５年間の取り組みや知見、今後の課題について披露します。そして、パネルディスカッションを通じて、災害に負けないまちを実現するために、産学官連携による防災啓発・教育の充実、保険・リスクマネジメントの活用、継続的な復興支援の必要性を発信します。

時間	プログラム
10:00－10:05	**開会挨拶**　東京海上日動火災保険株式会社 常務執行役員 財部剛
10:05－10:25	**基調報告** 東北大学　災害科学国際研究所 所長 今村文彦 「災害科学を起点とした産学官連携による復興・再生」
10:25－10:40	**招待講演** 国際航業株式会社　代表取締役会長 日本アジアグループ株式会社　取締役　呉文繍（ウーウェンショウ）
10:40－11:55	**パネルディスカッション** 【パネリスト】 **自治体：宮城県多賀城市**　総務部地域コミュニティ課　課長　小野史典 保健福祉部こども福祉課子育て支援室　副主幹　千葉まち子 **企業：今野梱包株式会社**　代表取締役社長　今野英樹 **NPO：一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター**　代表理事　山本隆 **保険代理店：株式会社ケイ・エス**　代表取締役　櫻井健悦 【モデレーター】 **東京海上日動リスクコンサルティング株式会社**　主幹研究員　指田朝久
11:55－12:00	**閉会挨拶**　東京海上日動火災保険株式会社　仙台支店長　藤原啓人

今村 文彦 氏（いまむら　ふみひこ）
1989 年東北大学大学院工学研究科卒業。東北大学大学院工学研究科付属災害制御研究センター・助教授を経て 2000 年に同教授に就任。2014 年に東北大学災害科学国際研究所所長に就任。専門分野は津波被害の軽減を目指す津波工学。

呉文繍 氏（ウー　ウェンショウ）
国立台湾大学文学部（中国文学専攻）を卒業。2008 年 Harvard Business School Advanced Management Program 修了。1998 年日本アジアグループの創設に関わり、2013 年 5 月 1 日より国際航業株式会社 代表取締役会長に就任。また、国連国際防災戦略事務局（UNISDR）の民間セクターグループには創設時の 2011 年より参画し、2015 年に仙台市で開催された国連防災世界会議に向けた 2 年間（2013 年 7 月から 2015 年 11 月）は同グループの議長を務め、現在は同グループの理事を務める。

TOKIO MARINE NICHIDO　IRIDeS International Research Institute of Disaster Science

東北大学災害科学国際研究所地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門サイト：http://www.tsunami.civil.tohoku.ac.jp/hokusai3/j/irides_etrisk/index_j.html

参加申込みフォーム（3月4日（金）締切）

下記の必要事項をご記入の上、**FAX**でお申し込みください。**e-mail** でお申し込み希望のお客様は、下記の必要事項を参照、入力の上、指定アドレスまで送信をお願いいたします。

FAX 申込書

＊必要事項をご記入の上、**FAX**でお申し込みください。

氏名（ふりがな）	
所属	
電話番号	
FAX 番号	
e-mail アドレス	

・定員を上回る申し込みをいただいた場合などご参加頂けない場合には、e-mail でご連絡いたします。
・ご記入頂いた個人情報は、本フォーラムの運営のためにのみ利用させていただき、他の目的で利用することは一切ございません。ご同意いただいた上でお申し込み下さい。

FAX 022-752-2108　　**e-mail tmforum@irides.tohoku.ac.jp**

担当：東北大学災害科学国際研究所地震津波リスク評価寄附研究部門　林・安倍・守屋
TEL：022-752-2107

東日本大震災５年「震災を忘れない」フォーラム

～ともに築く、災害に負けないまち～

入場無料

開催日時　**2016 年 3 月 13 日（日）10：00～12：00**

開催場所　**東北大学災害科学国際研究所 1F 多目的ホール**
住所：〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1

仙台駅からのアクセス

仙台市地下鉄東西線　八木山動物公園駅行き　「青葉山駅」下車（約 9 分、運賃 250 円）
南 1 出口から徒歩約 3 分

東日本大震災５周年シンポジウム

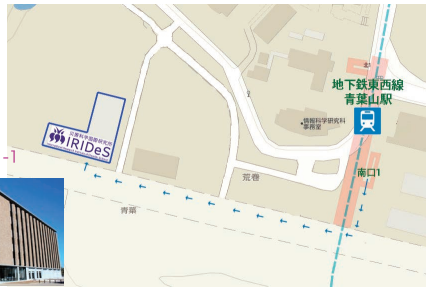
IRIDeSのこれまでの歩みと未来に向けて

入場無料

2016年3月13日(日)
13:00〜17:00(受付12:30〜)

東北大学災害科学国際研究所１Ｆ多目的ホール

【住所】
仙台市青葉区
荒巻字青葉 468 -1



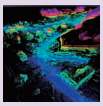
第1部：IRIDeSのこれまでの歩み

13:00〜13:05　開会の挨拶
災害科学国際研究所所長　今村 文彦

13:05〜13:10　趣旨説明
村尾 修（地域・都市再生研究部門／国際防災戦略研究分野・教授）

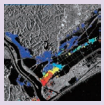
13:10〜13:20　IRIDeSの活動の経緯
伊藤 潔（災害医学研究部門／災害産婦人科学分野・教授）

13:20〜14:20　主なプロジェクトの紹介



「震災アーカイブの5年間のあゆみと今後の展開について」
柴山 明寛（情報管理・社会連携部門／災害アーカイブ研究分野・准教授）

「東日本大震災被災地のメンタルヘルスの現状と今後の展望」
富田 博秋（災害医学研究部門／災害精神医学分野・教授）



「リアルタイムシミュレーションとG空間情報の活用による津波被害の即時推定」
越村 俊一（災害リスク研究部門／広域被害把握研究分野・教授）

14:20〜14:50　休憩　2階展示室（展示物・ポスター見学）

第2部：IRIDeSの未来に向けて

14:50〜15:10　IRIDeSの事業計画と今後の体制
災害科学国際研究所副所長　奥村 誠

15:10〜16:30　近年の巨大災害調査および国際活動報告

「フィリピン台風ハイエンおよび平成27年9月関東・東北豪雨への対応」
呉 修一（災害リスク研究部門／災害ポテンシャル研究分野・助教）

「ネパール地震緊急調査の意義」
江川 新一（災害医学研究部門／災害医療国際協力学分野・教授）

「海外被災地における教育復興と防災教育」
桜井 愛子（情報管理・社会連携部門／災害復興実践学分野・准教授）

「災害統計グローバルセンターの活動の進捗状況について」
小野 裕一（情報管理・社会連携分野／社会連携オフィス・教授）

16:30〜16:50　IRIDeSの今後の展開：国連防災世界会議ほか
丸谷 浩明（人間・社会対応研究部門／防災社会システム研究分野・教授）

16:50〜16:55　閉会の挨拶
災害科学国際研究所副所長　奥村 誠

＊参加ご希望の方は、災害科学国際研究所　広報室
（月〜金　10：00〜17：00）までお申し込みください。
＊お名前（ふりがな）、ご連絡先、ご所属を、
電話・メール・FAX・葉書のいずれかでお知らせください。
＊締切：３月４日(木)、参加費は無料です。

【災害科学国際研究所 広報室】
〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1
電話：022-752-2049
ファックス：022-752-2013（「広報室宛」と明記）
メール：sympo2016@irides.tohoku.ac.jp

IRIDeS
TOHOKU UNIVERSITY